http//www.nougyoukaigi.or.jp

ミニレター

あぜみち通信

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

平成２８年３月１日

第１８３号

編集・発行：愛知県農業会議

◎　都道府県農業会議事務局長会議が開催されました

2月2日に東京都千代田区の「参議院議員会館」において、都道府県農業会議事務局長会議が開催されました。

開会にあたり松本専務理事から、「農業委員会法改正にあたっては、農業委員、推進委員トータルで5万人程度で臨んだが、新体制移行の市町村中には、首長の誤解等もあり委員が半減したので、それを埋める推進委員数でいいのではないかと言うところもある。事業進める上ではマンパワーが大事であるので法改正の趣旨を市町村に徹底していただきたい。」と挨拶がありました。

会議は主要会務報告後、①都道府県農業会議・全国農業会議所の組織変更手続き等、②平成27年度補正・平成28年度農林・農業委員会関係予算と組織対応等、③一般社団法人全国農業会議所業務規程(案)、④平成28年度一般社団法人全国農業会議所事業計画(案)ならびに収支予算(案)、⑤「農地を守り、担い手を応援する全国運動」等の改訂、⑥平成28年度全国農業委員会会長大会の開催、⑦農業者年金の加入推進、⑧農林年金の制度完了に向けた対応、⑥情報事業の推進等について説明がありました。

◎　女性農業委員特別研修を開催しました

2月10日に名古屋市中区の「アイリスあいち」において、女性農業委員、農業委員会事務局女性職員等100名が参加して平成27年度女性農業委員特別研修を開催しました。

開会にあたり、板倉農業会議事務局長、荻野あいち女性農業委員ネットワーク代表の挨拶あり、研修会では農業委員会法等の改正による新たな農業委員会制度について農業会議の鈴木農政課長から説明を行いました。

説明後、各テーブルごとに昼食会を行い、意見交換の場としました。

午後から活動事例報告として、大府市農業委員会の稲葉会長から会長になった経緯や体験談など、また、愛西市農業委員会の飯田委員から愛西市の女性農業委員の選出経緯や活動内容、女性農業委員が小学生への食農教育として実施している絵本「半日

村」の読み聞かせを実際に上演しました。

活動事例報告後、福井女性農業委員ネトワーク副代表から全国女性農業委員ネットワークの活動運営状況報告、平成28年度東海近畿ブロック女性農業委員研修会の愛知県開催、改正農業委員会法下における女性農業委員の登用に向けた取組などの説明を行いました。

また、名古屋市農業委員会の野田委員が出演している映画「たうえうた」の第3回国際オーガニック映画祭(4月17日(日)、会場:ウィルあいち) の案内もありました。

◎　都道府県農業会議会長会議が開催されました

2月10日に東京都千代田区の「蚕糸会館」において、都道府県農業会議会長会議が開催されました。

主要会務報告に引き続き、都道府県農業会議・全国農業会議所の組織変更手続き等、平成27年度補正・平成28年度農林・農業委員会関係予算と組織対応等、平成28年度一般社団法人全国農業会議所事業計画(案)ならびに収支予算(案)、「新・農地を守り、担い手を応援する全国運動」等、平成28年度全国農業委員会会長大会の開催、情報事業の推進等の説明があり了承されました。

◎　愛西市農業委員会が表彰されました

2月10日に名古屋市中区の「東海農政局」において、農業委員会び農業委員表彰の表彰式が開催され、愛西市農業委員会（日永熙会長）が農林水産大臣表彰を受けられました。

愛西市農業委員会の選任委員は幅広い分野から7名を選任し、この内4名が女性で、この女性農業委員を中心に食農をテーマに小学校への出前授業等を行い、農業への理解促進に努めている。また、「人・農地プラン」についても、平成27年7月に作成し8回更新を行い、各地区でのゾーニングもほぼ完成し、農用地の利用集積が非常に進み、遊休農地は0%ととなっている。

愛西市農業委員会の他、岐阜県郡上市農業委員会（岩田英男会長）と岩田英男会長が農業委員会及び農業委員表彰を受けられました。

◎　常任会議員会議（２月）の審議状況について

2月15日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法に係る愛知県知事等からの諮問等に対する答申を審議する常任会議員会議を開催しました。

2月の諮問は、農地法第4条に基づく転用事案19件(平成27年2月33件)、10,705㎡(同26,376㎡)、同法5条に基づく転用事案173件(同211件)、124,073㎡(同184,952㎡)についてそれぞれ審議し、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

また、農業経営基盤強化促進法第5条第6項に基づく農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針の変更も審議され、原案どおり承認されました。

◎　全国農業経営者研究大会が開催されました

2月3日～4日に大阪府大阪市の「ホテル新大阪コンファレンスセンター」で第45回全国農業経営者研究大会が、全国農業経営者協会、全国農業会議所等の共催で開催されました。

第1日目は、「船方農場グループづくり50年の挑戦～法人化・６次産業化・システム化農業の実現～」を演題に船方農場グループ、みどりの風協同組合の坂本多旦代表より記念講演が行われました。

坂本氏は、今日までの実践として農業経営の「法人化」「６次産業化」「大規模システム化」へ挑戦してきた取り組みと農業経営のこれからとして、多様な経営形態と経営戦略を地域や風土に合わせて企画し実践することが重要と述べられました。

記念講演後、「知恵と工夫のブランドづくり～キットカットを手がかりとして～」を演題に愛媛大学法文学部人文学科の大谷尚之氏による基調講演が行われました。

また、農林水産省食料産業局産業連携課の澤井弘行課長補佐から「農林漁業の６次産業化の展開」について事業説明が行われました。

第2日目は、「米経営戦略研究部会」、「養鶏分科会」、「農村６次産業化分科会」、「肉用牛分科会」、「都市農業分科会」の五つの分科会が開催され、それぞれ活発な意見交換会が行われました。

◎　稲作経営者会議の経営対策研修会が開催されました

2月23日に名古屋市中区の「アイリス愛知」において、愛知県稲作経営者会議主催による平成28年度に行われる水田関連施策や経営所得安定対策等を内容とする経営対策研修会が開催されました。

最初に、山中会長から、ＴＰＰ関連政策大綱の決定など農政が急速な展開をする中、これから実施される施策等について理解を深めるとともに日頃の疑問などについて意見交換し、今後の経営に活かしていただきたいと挨拶がありました。

研修は、「総合的なＴＰＰ関連対策大綱」を踏まえた水田分野の対策等について東海農政局から、②愛知県における米の需給調整と経営所得安定対策補助事業についてを愛知県農林水産部園芸農産課から、それぞれ説明がありました。

また、日本政策金融公庫からは融資に関する情報を、愛知県農業振興基金からは基金の関連事業についての情報提供がありました。

質疑では、政策の詳細な内容や会員の日頃の疑問などが多く出されました。その後意見交換会を行いました。

◎　今後の主な行事予定

３月　９日　常設審議委員会諮問等説明会（三の丸庁舎）
３月１５日　賛助団体会議（三の丸庁舎）
３月１７日　支部長会議（三の丸庁舎）
３月１７日　常任会議員会議（三の丸庁舎）
３月２８日　平成２７年度第２回総会（三の丸庁舎）
４月　１日　一般社団法人愛知県農業会議設立
４月１５日　常設審議委員会（三の丸庁舎）

農政の動きを知り経営に役立てる

全　国　農　業　新　聞

全国農業新聞は、農業者の公的代表機関である農業委員会系統組織が編集・発行している情報紙です。

★まとめて読める！週刊紙★

〇農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに
〇地域の情報をカラーでに活き活きと
〇農業・農村現場や農業者の思いを伝承
〇経営・流通に役立つ最新情報が満載
〇老若男女すべての方の元気を応援
〇文字が大きく読みやすい

発行日：毎週金曜日
購読料：月額700円、年8, 400円（消費税込）

情報事業の推進には農業委員の皆様の協力が必要不可欠です。
見本紙等をご希望の場合、お気軽にお問い合わせください。

●お問い合わせ先：愛知県農業会議
TEL:052-962-2841　FAX:052-953-0399

◆発行所：全国農業会議所〒102-0084東京都千代田区二番町9-8◆